

受験番号			
------	--	--	--

令和6年度 鹿児島県職員採用試験（大学卒業程度）  
「先行実施枠」第1次試験

専門試験

[ 2 ページ ]  
[ 解答時間 2 時間 ]

試験区分	土 木
------	-----

※ 全問解答すること。

※ 道路，土質，コンクリートと河川，海岸，港湾の答案用紙は別にすること。

【道 路】

令和6年1月1日の能登半島地震により，石川県を中心に甚大な被害が発生し，道路の寸断で多くの集落が孤立した。今回のような災害を踏まえ，今後，どのような考えによる道路の整備が必要か述べなさい。

【土 質】

土木構造物の設計においては，築造する場所の地盤や利用する土のそれぞれの物理的性質や力学的性質などを把握することが重要である。

土の性質を把握するために実施する土質試験を3つ挙げ，それぞれの具体的な目的を述べなさい。

【コンクリート】

コンクリートの劣化の原因を3つ挙げ，それぞれの劣化のメカニズムについて述べなさい。

### 【河 川】

気候変動による災害の激甚化・頻発化を踏まえ、河川流域全体のあらゆる関係者が協同して水災害対策を実践する流域治水について、その内容をハード対策・ソフト対策の両面から述べなさい。

### 【海 岸】

令和6年1月1日の能登半島地震により、石川県を中心に甚大な被害が発生した。本県においても、南海トラフ巨大地震の被害が想定され、それに備えた対策を着実に進めることが重要である。

起こり得る巨大地震への備えとして、津波に対して取り組むべきハード対策・ソフト対策について述べなさい。

### 【港 湾】

世界的に脱炭素化への取組が進むなか、CO<sub>2</sub>を多く排出する産業が立地している港湾については、脱炭素化に取り組み、競争力を強化していくことが必要である。

「2050年カーボンニュートラル」等の政府目標の下、港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に貢献するための取組について述べなさい。